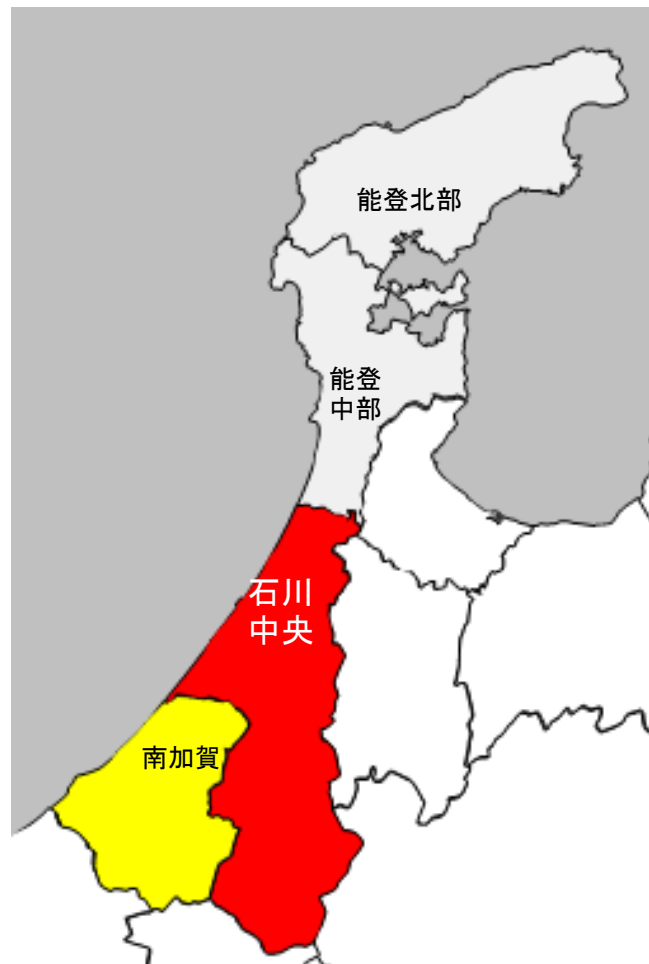


17. 石川 県



1.7 石川県

A. 医療提供体制の現状

石川県の特徴は、(1) 比較的高い医療資源レベル (2) 金沢への一極集中・過剰感である。

(1) 比較的高い医療資源レベル

全県を通しての人口当たりの病床数の偏差値が 58、一般病床が 58、総医師数が 52 (病院勤務医数 56、診療所医師 45)、総看護師数が 57、全身麻酔数 54 と、比較的豊富な医療資源を有し、全国平均を大きく上回っている。

(2) 金沢への一極集中・過剰感

医学部が 2 校ある石川中央 (金沢) の医療圏に人口の 62% が集中しているが、総医師数の 73%、病院勤務医数の 75%、全身麻酔数の 76%、総看護師数の 68% と、人口以上の割合で医療資源が集中しており、特に金沢地区の急性期医療の過剰感が強い。石川県では、石川中央以外に、全身麻酔を年間 1,000 件以上行う病院がない。一方金沢には、金沢大学と金沢医科大学があり、石川県は人口当たりの医学部数は日本一である。また石川県は人口当たりの PCI (カテーテルを用いた虚血性心疾患の治療) 件数も日本一であるが、ほとんどが石川中央で実施され、能登北部では全く実施されていない。

特に能登北部は、一般病床は多いが、病院勤務医数と全身麻酔数の偏差値が非常に低く、石川中央との格差は極めて大きい。能登北部は、能登中部 (七尾) や 100 キロ以上離れた石川中央に、患者を移送する。能登中部と南加賀 (小松) でも高度な医療が必要な場合は、石川中央の大学病院や県立中央病院などに患者を送る。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

(南加賀)

南加賀 (小松) は、人口約 23 万人、面積 776/km²、人口密度は約 300 人/km² の地方都市型二次医療圏である。南加賀には、年間全身麻酔 500 件を超える小松市民病院 (救命救急)、加賀市民病院があるが、多くの患者が金沢の医療機関を受診している。

総病床数の偏差値は 53 (一般病床 54、療養病床 53、精神病床 50)、総医師数が 43 (病院勤務医数 45、診療所医師 41)、総看護師数 50、全身麻酔数 45 と、一般病床と療養病床が多め、医師数と全身麻酔数が少なめである。

2010→40 年で総医療需要 3% 増、0-64 歳の医療需要が 30% 減、75 歳以上の医療需要 40% 増であり、一般病床の一部を高年齢者対応病床に転換する必要がある。

(石川中央)

石川中央（金沢）は、人口約 72 万人、面積 1,432/km²、人口密度は約 510 人/km²の地方都市型二次医療圏である。石川中央には、金沢大学（832 床、全麻 3,000 件以上）や金沢医科大学（835 床、全麻 3,000 件以上）がある。また、年間 3,000 件以上の全麻を行う石川県立中央病院（救命救急）、年間 1,000 件以上の全麻を行う金沢医療センター、年間 500 件以上の浅ノ川総合病院、公立松任石川中央病院、金沢社会保険病院、済生会金沢病院、金沢市立病院があり、石川県の医療提供の中心として南加賀、能登中部、能登南部からも多くの患者が集まってくる。

総病床数の偏差値は 61（一般病床 60、療養病床 59、精神病床 57）、総医師数が 58（病院勤務医数 62、診療所医師 48）、総看護師数 61、全身麻酔数 60 と、医療提供の過剰を予想させる高値である。石川県は、約 117 万人の人口に対して医学部が 2 校存在する人口当たりの医学部数日本一の都道府県であり、その 2 校の医学部が石川中央に存在する。総高齢者ベッド数も偏差値 67 と充実している。

一方、石川中央の総人口は 2010→40 年で 9%の減少、75 歳以上人口の 78%増加が予想され、総医療需要が 22%増、0-64 歳の医療需要 25%減が予測され、医師養成数の適正化と石川中央で働く医師が医師不足地域での勤務を促す政策誘導、高機能病床のダウンサイジングが必須と思われる。一方 75 歳以上の医療需要 78%増加が予想されるため、急性期病床の一部を、後期高齢者に対応する病棟に転換する必要があるだろう。

(能登中部)

能登中部（七尾）は、人口約 14 万人、面積 848/km²、人口密度は約 160 人/km²の過疎型二次医療圏である。能登中部には、年間 500 件以上の全麻を行う恵寿総合病院、公立能登総合病院（救命救急）、年間 250 件以上の公立羽咋病院があるが、多くの患者が金沢の医療機関を受診している。

総病床数の偏差値は 57（一般病床 62、療養病床 54、精神病床 46）、総医師数が 45（病院勤務医数 48、診療所医師 40）、総看護師数 57、全身麻酔数 49 と、過疎地としては充実した医療提供体制である。

2010→40 年で総医療需要が 21%減、0-64 歳の医療需要 49%減が予測され、高機能病床の縮小化が必要になる可能性が高い。一方、75 歳以上の医療需要が 7%増なので、一般病床を高齢者対応病床に一部転換する必要がある。

(能登北部)

能登北部（輪島）は、人口約 8 万人、面積 1,130/km²、人口密度は約 70 人/km²の過疎型二次医療圏である。能登北部は、日本で最も人口減少の激しい地域の一つである。また、1,000 km²を超える大きな医療圏であり、人口密度も 100 人/km²以下であり、拠点病院までの移送が大変な地域を抱える医療圏である。地域の基幹病院として年間全身麻酔 100 件を超える輪島市立輪島病院があるが、多くの患者が能登中部や金沢の医療機関を受診している。

総病床数の偏差値は 46（一般病床 50、療養病床 55、精神病床なし）、総医師数が 41（病院勤務医師 42、診療所医師 41）、総看護師数 46、全身麻酔数 36 と、急性期の医療提供を行うことが困難な状況にある。

しかし今後の医療需要予測は、0-64 歳の医療需要 61%減が予測され、75 歳以上の人口の医療需要も 24%減が予測される。高機能医療を提供するにはある規模のスタッフの集積が必要であり、現在のように 4 病院が多く的一般病床を抱える状況（珠洲（160 床）、穴水（177 床）、宇出津（120 床）、輪島（146 床））を維持することは、極めて困難な状況にある。どこかの地域に機能を集約し、虚血性心疾患や脳血管疾患などの治療を行える病院を作らなければ、4 病院ともに立ちいかなくなり、能登北部の医療提供体制は現在以上に悲惨な状況になるだろう。

表 17-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→40年 総人口 増減率	2010→40年 75歳以上 人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-16%	58%
石川県	1,169,788	34位	4,186	35位	279.5		24%	-17%	46%
南加賀	235,147	20%	776	19%	303.1	地方都市型	24%	-18%	40%
石川中央	723,223	62%	1,432	34%	505.0	地方都市型	20%	-9%	78%
能登中部	135,960	12%	848	20%	160.4	過疎型	31%	-37%	7%
能登北部	75,458	6%	1,130	27%	66.8	過疎型	39%	-51%	-24%
出典	<2010年人口>平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 <面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年 <2040年人口>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

表 17-2 病院数、診療所施設数

二次医療圏	病院数	県内シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,605		6.7	(4.0)	99,547		78	(19.4)
石川県	101	1.2%	8.6	55	871	0.9%	74	48
南加賀	23	23%	9.8	58	152	17%	65	43
石川中央	60	59%	8.3	54	573	66%	79	51
能登中部	13	13%	9.6	57	88	10%	65	43
能登北部	5	5%	6.6	50	58	7%	77	50
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 17-3 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,571,473		1,228	(474)	126,031		98	(106)
石川県	18,853	1.2%	1,612	58	1,246	1.0%	107	51
南加賀	3,215	17%	1,367	53	213	17%	91	49
石川中央	12,741	68%	1,762	61	773	62%	107	51
能登中部	2,099	11%	1,544	57	233	19%	171	57
能登北部	798	4%	1,058	46	27	2%	36	44
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 17-4 診療所施設数（全体、無床、有床）

二次医療圏	診療所 施設数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床診療 所施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床診療 所施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	99,547		78	(19.4)	89,613		70	(18.9)	9,934		7.76	(6.9)
石川県	871	0.9%	74	48	780	0.9%	67	48	91	0.9%	7.8	50
南加賀	152	17%	65	43	135	17%	57	43	17	19%	7.2	49
石川中央	573	66%	79	51	513	66%	71	50	60	66%	8.3	51
能登中部	88	10%	65	43	78	10%	57	43	10	11%	7.4	49
能登北部	58	7%	77	50	54	7%	72	51	4	4%	5.3	46
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 17-5 一般病床数、療養病床数、精神病床数

二次医療圏	一般 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	療養 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	精神 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	896,277		700	(226)	324,828		254	(196)	339,459		265	(206)
石川県	10,403	1.2%	889	58	4,523	1.4%	387	57	3,817	1.1%	326	53
南加賀	1,856	18%	789	54	713	16%	303	53	632	17%	269	50
石川中央	6,692	64%	925	60	3,090	68%	427	59	2,928	77%	405	57
能登中部	1,329	13%	977	62	459	10%	338	54	257	7%	189	46
能登北部	526	5%	697	50	261	6%	346	55	0	0%	0	37
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 17-6 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、全身麻酔件数

二次医療圏	救命救急センター	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	がん診療拠点病院	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	204		1.59	(2.22)	377		2.95	(3.5)	2,577,228		2,013	(947)
石川県	2	1.0%	1.7	51	5	1.3%	4.3	54	27,984	1.1%	2,392	54
南加賀	0	0%	0	43	1	20%	4.3	54	3,552	13%	1,511	45
石川中央	1	50%	1.4	49	4	80%	5.5	57	21,312	76%	2,947	60
能登中部	1	50%	7.4	76	0	0%	0	42	2,568	9%	1,889	49
能登北部	0	0%	0	43	0	0%	0	42	552	2%	732	36
出典	平成24年10月 救急医学会				平成22年10月 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 17-7 医師数（総数、病院勤務医数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院勤務医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	321,268		251	(87)	199,499		156	(63)	121,769		95	(31)
石川県	3,157	1.0%	270	52	2,229	1.1%	191	56	928	0.8%	79	45
南加賀	446	14%	189	43	286	13%	122	45	160	17%	68	41
石川中央	2,306	73%	319	58	1,673	75%	231	62	633	68%	88	48
能登中部	278	9%	204	45	192	9%	141	48	86	9%	63	40
能登北部	128	4%	169	41	78	4%	104	42	50	5%	66	41
出典	病院勤務医数と診療所医師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 17-8 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,039,059		812	(270)	858,317		671	(227)	180,742		141	(71)
石川県	11,827	1.1%	1,011	57	10,488	1.2%	897	60	1,340	0.7%	115	46
南加賀	1,898	16%	807	50	1,674	16%	712	52	223	17%	95	43
石川中央	8,040	68%	1,112	61	7,206	69%	996	64	834	62%	115	46
能登中部	1,353	11%	995	57	1,168	11%	859	58	185	14%	136	49
能登北部	538	5%	713	46	440	4%	583	46	98	7%	130	48
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

ここでの「看護師」は「看護師」＋「准看護師」

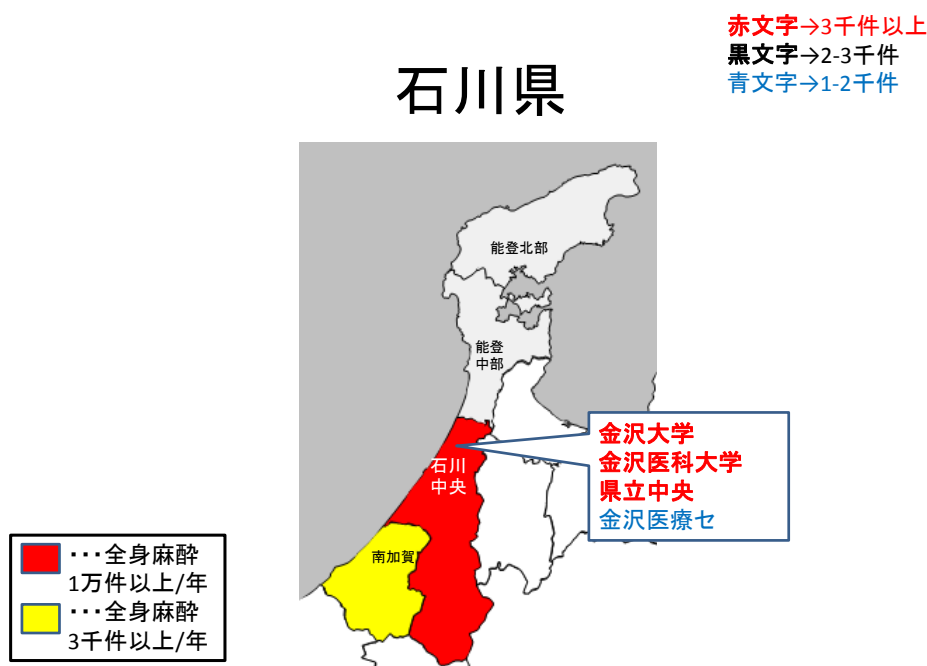
表 17-9 療法士数と回復期病床数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	95,471		74.6	(41)	63,959		49.9	(44)
石川県	1,007	1.1%	86	53	543	0.8%	46	49
南加賀	225	22%	96	55	125	23%	53	51
石川中央	652	65%	90	54	371	68%	51	50
能登中部	102	10%	75	50	47	9%	35	46
能登北部	29	3%	38	41	0	0%	0	39
出典	平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成25年3月全国回復期リハ病棟連絡協議会			

表 17-10 在宅医療施設（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション）

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,058		10.0	(5.4)	779		0.55	(0.6)	6,814		4.84	(1.5)
石川県	152	1.1%	10.9	52	16	2.1%	1.1	59	27	0.4%	1.9	31
南加賀	29	19%	10.3	51	2	13%	0.7	53	4	15%	1.4	28
石川中央	98	64%	13.6	57	10	63%	1.4	63	16	59%	2.2	33
能登中部	22	14%	9.8	50	3	19%	1.3	62	3	11%	1.3	27
能登北部	3	2%	1.7	35	1	6%	0.6	50	4	15%	2.3	33
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成24年12月			

図 17-1 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数



(平成23年医療施設調査(10月1か月分)の数値に12を掛けたもの)

表 17-11 総高齢者ベッド数、介護保険施設ベッド数、総高齢者住宅数

二次医療圏	総高齢者 ベッド数	全国			介護保険 施設 ベッド数	全国			総高齢者 住宅数	全国		
		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,696,557		121	(23.2)	936,747		67	(12.5)	759,810		54	(20.5)
石川県	20,289	1.2%	145	60	11,466	1.2%	82	62	8,823	1.2%	63	54
南加賀	3,968	20%	142	59	2,480	22%	88	68	1,488	17%	53	50
石川中央	11,543	57%	160	67	5,687	50%	79	60	5,856	66%	81	63
能登中部	2,583	13%	115	47	1,879	16%	83	63	704	8%	31	39
能登北部	2,195	11%	127	53	1,420	12%	82	62	775	9%	45	45
出典	田村プランニング(平成25年1月データ) 介護保険施設ベッド数と総高齢者住宅数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 老人保健施設(老健)収容数、特別養護老人ホーム(特養)収容数、介護療養病床数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅、その他の合計			

表 17-12 老人保健施設(老健)収容数、特別養護老人ホーム(特養)収容数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健 施設(老健) 収容数	全国			特別養護 老人ホーム (特養) 収容数	全国			介護療養 病床数	全国		
		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	350,538		25	(5.8)	501,495		36	(10.0)	84,714		6.0	(5.3)
石川県	4,036	1.2%	29	57	6,239	1.2%	45	59	1,191	1.4%	8.5	55
南加賀	1,139	28%	41	77	1,220	20%	44	58	121	10%	4.3	47
石川中央	1,865	46%	26	52	3,149	50%	44	58	673	57%	9.3	56
能登中部	629	16%	28	55	1,005	16%	45	59	245	21%	10.9	59
能登北部	403	10%	23	47	865	14%	50	64	152	13%	8.8	55
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 17-13 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅

二次医療圏	有料老人 ホーム	全国			グループ ホーム	全国			高齢者 住宅	全国		
		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	313,116		22.3	(16.7)	171,021		12.2	(5.9)	88,421		6.3	(4.0)
石川県	2,806	0.9%	20.0	49	2,628	1.5%	18.8	61	895	1.0%	6.4	50
南加賀	303	11%	10.8	43	485	18%	17.3	59	113	13%	4.0	44
石川中央	2,336	83%	32.4	56	1,420	54%	19.7	63	747	83%	10.4	60
能登中部	7	0%	0.3	37	436	17%	19.4	62	35	4%	1.6	38
能登北部	160	6%	9.2	42	287	11%	16.6	57	0	0%	0	34
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 17-14 ～64歳人口、75歳以上人口の推計

二次医療圏	～64歳人口			2010年を100とした ～64歳人口			75歳以上人口			2010年を100とした 75歳以上人口		
	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040
全国	88,023,301	79,833,026	69,345,059	89	81	70	18,778,797	22,774,034	22,232,154	133	162	158
石川県	788,869	718,791	623,264	88	80	70	174,500	215,337	204,534	125	154	146
南加賀	157,527	143,655	124,338	88	80	70	35,506	42,400	39,246	127	151	140
石川中央	527,110	491,797	433,016	92	85	75	97,857	128,061	128,129	136	177	178
能登中部	72,686	59,821	48,006	77	63	51	24,482	28,193	24,039	109	125	107
能登北部	31,546	23,518	17,904	69	51	39	16,655	16,683	13,120	96	96	76
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月											

表 17-15 2010年→40年の医療・介護の需要予測

二次医療圏	地域タイプ	2010→40			
		総医療需要 増減率	64歳以下 医療需要 増減率	75歳以上 医療需要 増減率	総介護需要 増減率
全国		10%	-30%	58%	50%
石川県		7%	-30%	46%	41%
南加賀	地方都市型	3%	-30%	40%	34%
石川中央	地方都市型	22%	-25%	78%	70%
能登中部	過疎型	-21%	-49%	7%	3%
能登北部	過疎型	-41%	-61%	-24%	-27%
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月 平成23年度 介護給付費実態調査報告 厚生労働省 平成22年度 国民医療費 厚生労働省				

※ここでの医療需要と介護需要の予測は費用ベースに年齢層別の人口増加を加味したものであり、人々の医療受療率、介護サービス受給率が2010年時点と変わらないことを前提に算出している。

図 17-2 石川県 2010 年→40 年医療介護需要の増減予測

